

ふるさと東総

平成23年 3 月 1 日発行 No.10

東総広域で 取り組んでいる 主な事業

- 東総地区広域市町村圏事務組合管理者あいさつ・・・ 2
- ごみ処理広域化推進事業・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 銚子連絡道路早期整備への促進・・・・・・・・・・ 3
- 東総地区広域市町村圏事務組合の概要・・・・・・・・ 3
- 中学生海外派遣研修事業・・・・・・・・・・・・・・ 4
- その他の主な事業・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 情報公開制度・個人情報保護制度の運用状況・・・・ 4



編集・発行／東総地区広域市町村圏事務組合

〒289-2521 千葉県旭市ハの 612-1 東総振興センター内

電話：0479-62-3305 FAX：0479-62-3302

ホームページアドレス <http://www.tksj.jp/>



はじめに ～これからの広域行政について～

東総地区広域市町村圏が平成の大合併により3市の体制となって、5年が経過いたしました。

国内経済は、一昨年の「リーマンショック」による世界的な金融危機により大幅に悪化した後、海外経済の改善や各種の政策効果などにより回復局面がつづいております。しかし、長引くデフレに加え円高の進行により、環境の厳しさは増しており、失業率も高水準にあるなど依然として厳しい状況にあります。

このような中で地方に求められているニーズはより多様化しており、近年、行政改革による地方分権が進められている中で、広域行政に対する期待はより一層大きく

なってきました。

この東総広域圏においても、少子高齢化社会到来による福祉・医療施策、地方道路の整備やごみ処理の広域化など広域的な行政サービスの充実が望まれています。しかし、これらのニーズに対応していくには、数多くの課題があるのが現状です。

今後も圏域構成市と協力し、圏域住民の皆さまと一体となり、一つひとつ課題に向き合い、この地域の恵まれた観光資源や産業基盤などを活かしながら、これからの広域行政に取り組んで参りますのでよろしくお願い申し上げます。圏域住民の皆さまの御健勝と御発展を心からお祈り申し上げます。

東総地区広域市町村圏事務組合管理者（旭市長） 明智 忠直

ごみ処理広域化推進事業

ごみ処理広域化の メリット

- ・ダイオキシン類の排出削減
- ・リサイクルセンターを充実させ、効率的な再資源化の促進
- ・焼却エネルギーを利用した売電や温熱供給が可能
- ・人件費、維持管理費など、ごみ処理経費の削減 …… など

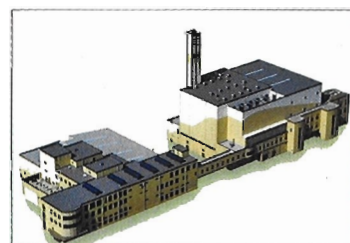
■銚子市野尻町地区を広域ごみ焼却施設の有力な建設候補地として検討しています。

銚子市、旭市、匝瑳市の3市共同によるごみ処理広域化推進事業として、施設建設用地の選定のため、平成20年度に実施した比較検討調査の評価結果に基づき、銚子市野尻町地区を広域ごみ焼却施設の有力な建設候補地として検討しています。

事務組合では、まずは銚子市野尻町地区周辺の住民の皆様のご理解を得ることを最優先に考え、昨年4月以降、地元住民説明会や先進施設見学会などを実施してきました。

実施日	取 り 組 み	参加者
平成22年 6月9日・10日	第1回 地元住民説明会 (銚子市椎柴小学区・船木小学区)	136人
9月1日・14日	第1回 先進施設見学会 見学先：さしまクリーンセンター寺久（茨城県坂東市）	64人
10月28日	第2回 先進施設見学会 見学先：柏市南部クリーンセンター（千葉県柏市）	40人
12月16日・17日	第2回 地元住民説明会 (銚子市椎柴小学区・船木小学区)	30人

※この間、地元町内会などの役員や農家組合の皆様との意見交換会も実施しています。



第1回先進施設見学会の見学先
さしまクリーンセンター寺久



今後も引き続き、銚子市野尻町地区周辺の住民の皆様を対象とした地元住民説明会や先進施設見学会、意見交換会などを実施し、施設建設に対するご理解を得られるよう努めてまいります。

銚子市、旭市、匝瑳市に在住の皆様には、ごみ処理広域化の推進にご理解とご協力をお願いいたします。

銚子連絡道路早期整備への促進

地区大会

平成22年5月21日、旭市いいおかユートピアセンターにおいて第13回銚子連絡道路整備促進地区大会が開催されました。

国・県・沿線市町関係者等大勢の方々の出席のなか、大会主催者代表としてあいさつに立った山武・東総地域広域幹線道路網整備促進期成同盟会会長（旭市長）は、「温暖で豊富な農林水産資源を有する地域特性を活かし、首都圏や千葉都市圏の食の基盤を支える役割を担うことで、安定した農・水・畜産品の生産と提供、そして地域住民が安心して豊かな暮らしを営むための地域社会及び経済に即した道路網整備が不可欠であると確信する。」と、この銚子連絡道路の早期整備を来場者に訴えました。



要望活動

第13回銚子連絡道路整備促進地区大会での決議をふまえて、平成23年1月31日、山武・東総地域広域幹線道路網整備促進期成同盟会は、地元選出議員である谷田川元衆議院議員とともに、民主党幹事長室や国土交通省を訪問し、銚子連絡道路の早期完成に向けての要望活動を行いました。



民主党幹事長室



国土交通省

東総地区広域市町村圏事務組合の概要

○事務組合の構成

構成団体：銚子市、旭市、匝瑳市

圏域面積：315.60平方km

圏域人口：187,749人

銚子市 面積：83.91平方km 人口：75,020人

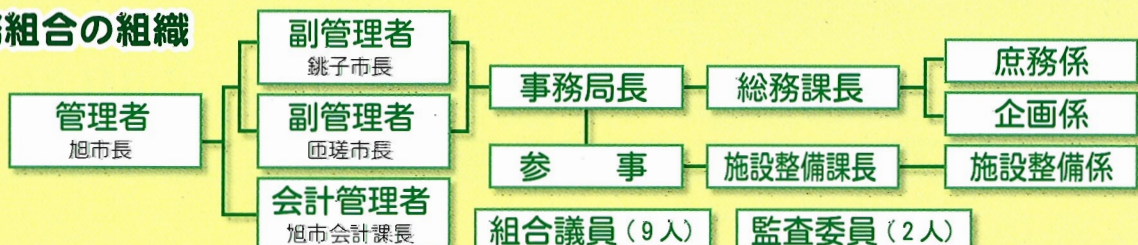
旭市 面積：129.91平方km 人口：70,643人

匝瑳市 面積：101.78平方km 人口：42,086人

【平成17年国勢調査より】



○事務組合の組織



平成22年度 東総地区中学生海外派遣研修事業

平成22年7月27日から31日（4泊5日）の日程で、圏域内中学2年生32名の参加による『東総地区中学生海外派遣研修（シンガポール／マレーシア）』が実施されました。

この研修では、シンガポール市内での班別自主研修やマレーシアのプツリ・クライ校を訪れての交流会、現地大学生の案内によるシンガポールサイエンスセンターの見学など、“積極的な英会話の実践”をテーマに、充実した研修を行ってきました。

班別自主研修では、事前の研修会で計画した行動予定に従ってシンガポールの街を散策しました。どの班もなかなか計画通りには進みませんでしたが、これまで学習した英会話に身振り手振りを交えながら、道を尋ねたり買い物をしたりと楽しみながら一日を過ごしました。

また、今回初めての訪問となるマレーシアのプツリ・クライ校での交流会では、現地校生徒より歌や各種民族舞踊が披露されました。民族舞踊はすばらしい出来栄で研修団一同とても感動しました。こちらの研修団からは歌・ダンス・書道実演・手品を披露し、現地校生徒からたくさんの拍手をもらうことができました。

そして、交流の証として記念品の交換をしたり、校内の案内や記念樹の鉢への植え込みを行いました。研修団一人ひとりに現地校生徒が付き添ってくれて、友好的に英会話での交流をすることができ、親交を深めてきました。



班別自主研修 MRT乗り場で切符購入



班別自主研修 終了後のレポート作成



交流会 手話を交えて歌の披露



交流会 記念品の交換

今回の研修では、中国系やイスラム系などの多民族国家であるシンガポールで、公用語である英語を通して、お互いの文化・生活・宗教を理解し尊重して生活している様子を体感することができました。

この経験が、団員たちにとって国際社会への対応や英語の必要性を認識するきっかけとなり、将来大きく成長し活躍してくれるものと思います。

その他の主な事業

- ・ **職員採用試験事業** 構成市、圏域内一部事務組合の職員採用試験を合同で実施し、経費の節減・採用候補者の資質の均一化を図ります。

平成22年度

実施日：平成22年9月19日（日）

試験会場：旭市立第二中学校

参加団体：6団体（銚子市、旭市、匝瑳市、匝瑳市横芝光町消防組合、東総広域水道企業団、八匠水道企業団）

試験職種：10職種（一般行政職、技術職、保育士職、保健師職、消防職等）

応募者数：414名

受験者数：364名

- ・ **職員共同研修事業** 構成市職員の公務員として執務に必要な基礎的知識を習得するとともに、指導力及び勤務能率の向上を図ります。

新任職員研修：新規採用職員

中級職員研修：在職期間10年以上の職員

監督者研修：係長又は同等の職にある者

……ほか

情報公開制度・個人情報保護制度の運用状況

平成22年 情報公開制度運用状況

開示請求件数…… 0 件

平成22年 個人情報保護制度運用状況

開示請求件数…… 0 件